



ネット公開17議会のみ

① 政務活動費 首都圏31自治体

自治体が地方議員に支給する政務活動費に関する情報インターネットでの公開状況を、本紙が東京二十三区と首都圏の県庁所在地、政令市の計三十一市区議会に取材したところ、「公開している」としたのは相模原市やさいたま市など十七議会にとどまった。具体的な使途が分かる資料をすべて公開しているのは

世田谷区だけ。九市区は収支報告書の閲覧にも情報公開請求の手続きが必要で、住民に開かれているとは言い難い状況だ。

統一地方選の議会選挙に合わせ、文書によるアンケートや電話で取材した。政務活動費に関する情報は議員からの報告を基に、大きく分けて①収支総額を示す収支報告書②支出の日付や

目的を記した会計帳簿③その裏付けとなる領収書④の程度の内容とするかも含め、各議会の判断に任せられている。ネット公開は、ど

世田谷区は二〇〇六年から議会内で議論し、〇八年度に前年度分についてすべ

政務活動費をホームページで公開していますか？内容は？

千代田	○	(収支報告)
中央	×	
港	○	(収支報告)
新宿	○	(収支報告)
文京	×	
台東	○	(収支報告)
墨田	○	(収支報告)
江東	○	(収支一覧)
品川	○	(収支報告)
目黒	○	(収支報告、会計帳簿、項目別支出内訳)
大田	×	
世田谷	○	(収支報告、会計帳簿、領収書など)
渋谷	○	(収支報告)
中野	×	
杉並	×	
豊島	×	
北	×	
荒川	×	
板橋	○	(収支報告)
練馬	×	
足立	×	
葛飾	×	
江戸川	○	(収支報告)
宇都宮	○	(収支報告)
水戸	×	
前橋	○	(収支報告、項目別支出内訳)
さいたま	○	(収支報告)
千葉	×	
横浜	×	
川崎	×	
相模原	○	(収支報告)

※収支額は総額、収支報告は総額と項目別支出金額、会計帳簿は支出明細などを記載

平和の俳句

戦後70年

身障の我らまたもや非国民

喜多

三枝子(63)

金沢市

「いっせーいっせー」戦争は身障者に重くのしかかる。非国民という蔑視の言葉と共に。「金子兜太」痛憤を覚える。非国民扱いする人間こそ問題なのだ。平和などない。

2015.4.2

関連②面

ての資料公表を始めた。議会事務局は「透明性を高めるため」と説明する。ネット公開している他の十六市区は収支報告書が中心で、領収書はネットでは確認できない。相模原市は市役所で写しを閲覧する方法で、非公開は「議員の代表者でつくる会議で公開するとの決定をしていないため」と説明する。ネットで公開していない十四市区の理由は「議会内で合意がない」(文京区)、「取り決めがない」(大田区)、「条例に定めがない」(豊島区)など。文京区や中野区、水戸市など九市区では、収支報告書を閲覧したい場合でも情報公開請求が必要だ。